

第9節 入退院支援センター

地域の医療機関、保健所等と積極的に連携を図り、質の高い精神科専門医療が提供できるよう、令和4年7月、地域の医療機関等の窓口として、医療連携室を設置した。

また、入院中の患者が早期に退院できることを目指し、医療、障害福祉、介護その他のサービスを切れ目なく受けられるように、入院早期から、包括的支援マネジメントに基づく入退院支援を実施することを目的に、令和6年10月、入退院支援室を設置した。

令和7年4月に、これら2部門を統合し、入退院支援センターを設置。それぞれ地域連携部門、入退院支援部門として、業務を開始した。

1 地域連携部門

(1) 人員

9名（すべて兼務）

医師	1名
看護師	2名
精神保健福祉士	3名
事務	3名

(2) 業務内容

① 医療機関等からの入院依頼の調整

- ・急性期入院治療に関すること
- ・アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症入院治療に関すること
- ・児童・思春期（小学校就学から中学校卒業まで）を対象とした入院治療に関すること
- ・休息、薬物調整を目的としたレスパイト入院に関すること
- ・難治性精神疾患に対する修正型電気けいれん療法（m-ECT）目的の入院治療に関すること

② 医療機関等からの外来受診相談

- ・一般精神科外来受診に関すること
- ・依存症外来受診に関すること
- ・児童・思春期（小学校就学から中学校卒業まで）精神科外来受診に関すること

③ 医療機関への診療情報の提供

※上記①②について、県民等からの相談は療養援助部診療予約担当が対応を行った。

(3) 活動実績

① ニュースレターの発行

年2回発行。それぞれ約800機関に配布するとともに、ホームページに掲載し、当センターの機能の紹介等を行った。

② 地域医療機関等連携ミーティングへの参加

地域で開催されたミーティングに参加し、情報交換を行い地域との連携を図った。

- ・伊奈医療連携ミーティング
- ・新久喜総合病院医療連携の会

③地域医療機関への訪問

地域医療機関（16 機関）を訪問し、当センターの役割、機能についての広報を行い、連携を図った。

④相談対応

地域の医療機関、保健所等からの相談を受理し対応した。

⑤地域連携部門運営会議の開催

地域連携室運営会議を月 1 回開催し、課題を検討し、業務の見直しを行った。

令和 7 年度地域連携部門統計

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
電話延べ件数		143	140	141	147	134	104	99	135	93	82	116	99	1,433
実ケース数		66	70	72	80	70	58	54	74	47	44	57	47	739
機関別入院受け入れ数	医療機関	16	14	10	17	14	10	10	14	7	12	17	13	154
	保健所	1	3	1	4	3	3	6	4	4	2	4	0	35
	その他	1	0	3	0	0	2	1	1	0	2	0	0	10
病棟別入院受け入れ数	1 病棟	3	1	3	3	2	2	4	4	1	4	3	4	34
	2 病棟	6	7	6	9	7	7	5	9	3	5	9	6	79
	5 病棟	0	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	6
	6 病棟	9	9	4	8	7	6	8	6	7	5	8	3	80
入院数合計		18	17	14	21	17	15	17	19	11	16	21	13	199
外来診療予約		25	20	13	22	17	19	19	22	12	19	22	19	229
措置診察件数		7	5	4	9	6	2	7	7	6	4	5	3	65
診療情報提供		12	15	17	16	9	9	6	11	7	11	8	8	129
その他・問い合わせ		9	5	8	6	2	3	6	8	2	3	2	1	55

2 入退院支援部門

(1)人員

6 名

医師（兼務）	1 名
精神保健福祉士（専従）	1 名
看護師（専任）	2 名
看護師（兼務）	1 名
作業療法士（兼務）	1 名

(2)業務内容

①精神科入退院支援加算の算定

- ・入院患者のスクリーニング
- ・入院患者の情報収集
- ・入院後 7 日以内カンファレンス、3 か月毎カンファレンスの参加
- ・退院支援計画書作成に関する助言
- ・入退院患者台帳の管理

②入院患者の退院支援

- ・ケースカンファレンスへの参加
- ・病棟、外来間の連携支援
- ・退院に関する調整（医療機関や保健・福祉関係機関、訪問看護ステーション、障害福祉サービス等事業者との連絡・調整など）
- ・生活環境の調整・相談（療養上の困りごと、日常生活援助、経済的なこと、就労支援など）
- ・外出支援（退院前訪問指導、他科受診援助など）

③長期入院者の退院促進

- ・チームカンファレンス、拡大カンファレンスへの参加
- ・長期入院患者の退院阻害要因分析
- ・中長期入院患者のモニタリング
- ・退院困難要因に関する支援の助言
- ・退院後の生活支援

④地域保健医療機関等の調整

- ・医療機関や保健・福祉関係機関、訪問看護ステーション、障害福祉サービス等事業者との連携
- ・外部会議の参加や講義

(3)活動実績

①精神科入退院支援加算の算定

- ・院内フローに沿い、退院困難な要因を有する患者に対してチェック票を用いたスクリーニングを実施し、算定要件の充足状況を確認した。
- ・算定要件である入院後 7 日以内カンファレンスおよび 3 か月毎カンファレンスに参加し、退院支援計画書の作成に関する助言を行った。

②精神科入退院支援加算算定に係る周知、体制整備

- ・精神科入退院支援加算の算定に関する院内フローおよび退院支援カンファレンス用テンプレートの見直しを行った。
- ・各病棟において説明会や勉強会を開催し、運用方法について職員への周知を図った。
- ・退院支援計画書の作成に関する助言を行った。

③入院患者の退院支援

- ・多職種カンファレンスやチームカンファレンスに参加し、退院支援の進捗状況を把握し、必要な助言を行った。

④入退院支援センターの周知

- ・保健医療機関やサービス事業所等との連携を図り、施設基準に関する調整を行った。
- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会等の外部会議に参加し、入退院支援センターが関わる退院支援について講義を実施した。

⑤運営会議の開催

- ・入退院支援部門運営会議を毎月開催し、精神科入退院支援加算の運用に関する課題の検討や業務改善を行った。
- ・入退院支援センター運営会議を3か月ごとに1回開催し、地域連携部門との情報共有を行った。
- ・今年度より病院機構主催の入退院支援ワーキングに参加し、他病院の取り組み状況を把握し、情報共有を行った。

(4)令和7年度入退院支援部門統計

①月別入退院者数(7病棟、鑑定入院を除く)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	入院者数	62	53	53	53	51	56	57	62	57	66	60	69	699
	退院者数	46	48	59	54	61	53	61	52	67	63	62	77	703
(実人数) 退院者内訳	措置入院患者*	3	4	7	1	7	4	9	4	5	6	7	3	60
	その他の入院形態患者	43	44	52	53	54	49	52	48	62	57	55	74	643

*：(緊急措置入院含む)

②月別入退院支援加算算定数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精神科入退院支援加算算定患者数		29	47	58	54	60	52	59	50	67	63	61	77	677
算定率（％）		63.0	97.9	98.3	100	98.4	98.1	96.7	96.2	100	100	98.4	100	96.4
算定者 在院日数内訳	90日未満	26	40	50	38	50	41	52	43	55	51	52	61	556
	90日以上 180日未満	3	4	4	13	9	9	5	4	6	5	4	9	75
	180日以上	0	3	4	3	1	2	2	3	6	7	5	7	43
算定内訳 （実人数）	措置入院患者*	3	3	6	1	6	4	9	4	5	6	7	3	57
	その他の入院形態患者	26	44	52	53	54	48	50	46	62	57	54	74	620

*：（緊急措置入院含む）

③カンファレンス出席回数（専任・専従3名の合計数）

	1病棟	2病棟	5病棟	6病棟	合計
入院時カンファレンス	249	277	108	471	1,105
3ヶ月カンファレンス	32	2	18	28	80
退院支援委員会	16	4	62	42	124
多職種カンファレンス	1,342	1,857	0	1,606	4,805
その他のカンファレンス	98	44	53	227	422
入院時診察立ち合い	137	155	70	276	638

④退院・退院後支援数（専任・専従3名の合計数）

	件数	内容
訪問	126	退院前訪問、退院後訪問
外出	41	グループホーム等見学、他科受診同行、地域支援者会議参加
その他	30	外来での多職種面談、連携機関への挨拶